

◆2020年度 宮城第一高等学校新2年次◆

## 臨時休業中課題一覧

期間：令和2年5月18日（月）～5月24日（日）

# 国語

### □現代文B

・『ころ』を読む。教科書に載っているのは作品の一部分なので、この作品全部を読んでみよう。インターネットの青空文庫などで無料で読めます。

・『WINSTEP現代文2』評論3(p13), 小説12(p58)

→5月26日(火)に今までの分(評論1~2, 小説10~11)と併せて提出(ウインステップノートのみ)。週番(いなければ出席番号の若い生徒二人)が回収し、番号順にして職員室前長机に提出してください。出席番号名前を確認してください。

・『核心漢字2500+語彙1000』(p165~185)

\*学校再開後小テストをします。前期期末までの範囲の一部です。

### □古典B

・漢文教科書p14「塞翁馬」の予習する。ノートに本文・書き下し文・現代語訳を書いた状態にすること。古文のノートとは別にしてください。(既に「画竜点睛」を「大江山と同じノート」に書いた人は「塞翁馬」からは別のノートにしてください。)

→5月26日(火)提出。週番(いなければ出席番号の若い生徒二人)が回収し、番号順にして職員室前長机に提出してください。出席番号名前の記入を確認してください。

・「みるみる覚える古文単語」の今までの分(初~p148)を見直して、クラッシーで小テストを受ける。

・「漢文必携」付録の句形マスターシートに目を通して覚える。クラッシーで小テストを受ける。

・『よむナビ古文②』13(p30) →5月26日(火)に今までの分(1~12, 重要語句の復習2)と併せて提出。週番(いなければ出席番号の若い生徒二人)が回収し、番号順にして職員室前長机に提出してください。出席番号名前の記入を確認してください。

・『漢文必携句形ドリル』 →5月26日(火)に提出。(5月7日に提出予定だったものです。)週番(いなければ出席番号の若い生徒二人)が回収し、番号順にして職員室前長机に提出してください。出席番号名前の記入を確認してください。

# 数学

---

## □数学Ⅱ＋数学B（普通科）・理数数学Ⅱ＋数学特論（理数科）

数学Ⅱ・理数数学Ⅱ…教科書p97～p103の範囲（不等式の領域）の小テストをクラッシーおよび5月18日の朝のHRで配信します。やっておいてください。

数学B・理数数学特論…教科書p20～p23（ $\Sigma$ の計算）の範囲の小テストをクラッシーおよび5月18日の朝のHRで配信します。やっておいてください。

## CHECK!

オンラインによる授業は、参加すればわかったような気持ちになりますが、自分で復習しないと、実際には身につけていないことがよくあります。

しっかり復習しましょう。

---

# 英語

---

## □コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅱ

～これまで出題したWebテストに取り組んでいない人は早いうちに終えましょう～

### A. 5月18日～20日(月～水)

1. 英表Ⅱ:PartⅠ L1-L4 教科書・ワークブック(予習済み)の自己採点と復習  
(解答解説を登校日に配布します)

2. Vintage 第6・7章の各問題の演習…奇数ページの解説を理解しながら覚える  
→5月22日金曜日13時00分にWebテスト配信

### B. 5月21日～23日(木～土)

1. 英表Ⅱ:上記を継続 ○×をつけるだけでなく、解説を読んで理解することが大事

2. ターゲット1900:Section4 例文の赤い単語を、和訳をヒントに書けるようにする  
→5月26日火曜日 13時00分少し前にWebテスト配信

### C. 現在配信中および配信予定の動画とWebテストについて

1. コミ英Ⅱ Reading Skillの解説動画:

13, 14, 16, 18日に配信した動画を、まだ見ていない場合は見ておくこと。Classiの  
[校内グループ]のお知らせから、一緒に使うプリントとともにダウンロードしてください

2. 英表ⅡPartⅠ L1-L4 Webテスト:

各レッスンのワークブックを出題範囲としています。配信日程は下記のとおりですが、  
アクセス状態の良い時(早朝とか)をみて受けてください

20日(水)13:00 L1 Workbook P.4-5

21日(木)13:00 L2 Workbook P.7-8

23日(土)13:00 L3 Workbook P.12-13

3. 英単語ターゲットSec.1-3 Webテスト: 19日(火)14:45

4. Vintage 第6・7章 Webテスト: 22日(金)13:00

### D. 週末課題用CROSSBEAM S1について

来週のこのプリントでお知らせします

※先週のクロスワードの答え↓

## #1. Openings



### Across

- Made of a very precious metal
- Article
- Not sweet
- At any time
- That is (abbr.)
- Therefore
- Opening in a wall to let in light and air

### Down

- Opening in a wall or fence for a passageway
- Upon; above and supported by
- Entrance to a room or building
- Not wide
- Observed
- Seven (Roman numerals)
- Thus

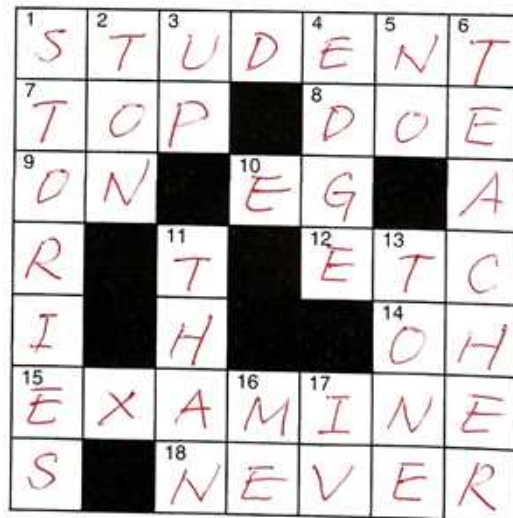
## #2. Education

### Across

- Learner; one who studies
- Opposite of *bottom*
- Female deer
- Preposition meaning "over and in contact with"
- For example (Latin abbreviation)
- And the others (Latin abbreviation)
- Exclamation of surprise
- Test; inspect closely
- Not ever

### Down

- Tales; short fictional narratives; anecdotes
- 2,000 pounds
- Opposite of *down*
- Rim; border; lip
- Negative response; opposite of *yes*
- Instructor
- Conjunction used with comparative adjectives and adverbs
- Vocal or musical sound; a particular pitch in an intonation
- Objective case of the pronoun "I"
- Roman numeral for *four*



# 理科

## □物理基礎・物理（2年4・5組の選択者）

5月19日（火）の登校日に配布するプリントの通りです。問題を解いて、来週のZoom講座に備えて下さい。

## □化学（普通科）・理数化学（理数科）

今週、「新作」はありません。

登校日の19日（火）、机上に「今後9ヶ月間、授業で活用する授業プリントを一斉配布」しました。これまでの視聴動画の内容をそのプリントと共に復習して下さい（当日欠席した生徒は後日でもいいです）。また、Zoom講座への積極的な参加も期待します（\*^O^\*）。このZoom講座は、Classiが開かなくて視聴できなかった皆さん向けの「搭載動画 再放送」です。詳しくは別にClassi内メッセージとして掲載した「化学LIVE」番組表を参照して下さい（\*▽\*）

## □理数物理【物理基礎】（理数科）

教科書23～33ページ「剛体のつり合い」について、教科書等を読んで、自分なりに理解したことや取り組んだ内容をレポート用紙にまとめて6月の授業時に提出してください。ページ数は3ページ以上6ページ程度までで、適宜、教科書や問題集の問題演習を含めても良いです。きれいにまとめることが目的ではありませんので、必ずしも丁寧である必要はありませんが、自分が理解したことや気づいたこと、自分なりの覚え方などを、私や他の人が分かるように表現してみてください。

なお、この単元の内容は授業であらためて取り上げる予定ですので、分からない場合でも不安に思わないでくださいね。頑張ってください。

## □生物／理数生物（理系選択・理数科）

Classiの「コンテンツボックス」に2年・理系生物／理数生物のフォルダーがあり、その中にこれまでに取り組んでもらった範囲の総復習プリント①・②（B4サイズ・PDFファイル）が入っています。

- ①プリントアウトできる人はプリントアウトして取り組んで下さい。
- ②プリントアウトできない人はダウンロードした画像を見ながら別紙に取り組んで下さい。
- ③この内容について、取り組んだプリントを見ながら、パワーポイント、Live板書等で要点やポイントをオンライン解説します。

※①or②は用紙に学籍番号と名前を記入しておいて下さい。後日提出です。

※③はあくまでも補助的なものです。強制するものではありません。必要な人は参加して下さい。

スケジュールはClassiの校内グループで連絡します。

※登校日（5/19）にこれまでの課題を集めます。記名を確認して持参して下さい。

## □化学講座(文系)

そろそろp.16~3化学結合をやっている頃でしょう。5月中にp.25まで各自やってみてください。今回も解説動画をアップしますが、盛りだくさんなので、小分けにします。また、ZOOM講座は、1回目5/20がp.2~1物質の成分、2回目5/27がp.8~2原子の構造をやります。解説動画でもわからない人は参加してください。理解した人は参加しなくて良いです。新しい情報はありませんので。

## □生物講座(文系)引き続き問題集「つかむ生物基礎」を解いてください。

※課題提出は19日(火)、返却が26日(火)となります。従って、19日以降に解く問題は、手間でしょうが、ノートをもう一冊用意するか、ルーズリーフやレポート用紙に以下の内容を記入してください。(学籍番号と氏名を表紙に書くこと)

1. p24~p27の問題を解く。(まだ、解いていない人は)
2. 「つかむ生物基礎」のp28~の□体液の空欄を埋める。

なお、18日のZOOM講座では、顕微鏡の使い方とマイクロメーターを用いた計算について説明します。(時間があれば質問を受け付けます)

## □地学基礎(文系)

今週も、先週に引き続きNHKのHPにある高校講座「地学基礎」を見て、次の問題に対する答えを簡潔にまとめて下さい。今回見ってもらう回は、第18回の地球の大きさと第19回の地球の構造です。QRコードを示しておきますので、利用して下さい(「NHK 高校講座 地学基礎」で検索しても見られます)。もし、視聴できない場合は、教科書・資料集等を参考に、問題に答えて下さい。問題はレポート用紙にまとめておいて下さい。後日、提出してもらいます。



### 第18回 地球の大きさの問題

- 問1 地球が丸いということは、どのような観測事実から分かるか。
- 問2 紀元前2世紀ごろ、人類で初めて地球の大きさを測ったのは誰か。
- 問3 問2の人は2地点間の何と何を測定して、地球の大きさを計算したのですか。
- 問4 地球の中心から赤道に向かって測った半径(赤道半径)と極に向かって測った半径(極半径)はどちらが長いですか。また、なぜそのような違いができるのですか。
- 問5 極と赤道では、重力はどちらが大きいですか。また、その差は何%ぐらいですか。

### 第19回 地球の構造の問題

- 問1 地球内部を調べるときに利用される波は何か。
- 問2 P波とS波の伝わり方で、最も大きな違いは何か。
- 問3 地球の層構造で液体の部分はどこか。
- 問4 マントル上部を構成する物質は何か。
- 問5 隕石を調べると、地球の内部物質のことが分かるのはなぜか。

# 社会

---

## 文系日本史B

登校日にプリントを配布します。オンライン講座で使います。オンライン講座はなるべく受けてください。また、classiで配信している「配信授業」に各自取り組んでください。classiがうまく開かない場合はメールでの配信、または、登校日にUSBメモリなどを以て来てください。「学習ノート」購入希望者は、登校日に米田のところに来てください。

## 普通科・理数科日本史A

第2期で配信された、「日本史Aノート」を17ページまで穴埋め完成させるという課題について、6月に学校が再開されてから、授業で「日本史Aノート」提出とします。

## 普通科世界史A

前回と同じです。

## 世界史B

オンライン講座に参加してください。

## 普通科・理数科地理A

登校日に配布するワークシート1枚を行ってください。

地理Bと表記ありますが、地理Aも同じ課題です。資料集や教科書を見れば解けると思いますが。

## 普通科地理B

登校日に配布するワークシート1枚を行ってください。

オンラインでは、対話形式の授業を行います。

## 普通科政治経済・理数科現代社会

登校日にプリントを配布します。オンライン講座受けてください。

---